

2023年度 INSD 夏の学校（大阪－筑波）

INSO Summer School 2023, Osaka-Tsukuba

(Summer Lectures in 2023 for Nanotechnology/ Nanoscience)

海外のトップ大学で行われるナノ理工学の大学院講義を海外講師から聞こう！

3 テーマについて7月18日(火)～8月2日(水)の間でオンデマンド録画講義と海外講師をお招きし、いずれか1テーマ毎履修で国際ナノ理工学特論B又はC(大学院1単位)を授与

大阪大学エマージングサイエンスデザイン R³センターでは、毎年、海外のトップ大学で行われている大学院レベルのナノ理工学関連の基礎および最先端技術の講義を、英語で直接聴講できる INSD 夏の学校を開講しています。今年度はオンデマンド録画視聴（1テーマ）と海外から講師をお招きする講義（2テーマ）を開講致します。1テーマあたり7～8コマの講義を7月18日から8月2日までの間で実施します。オンデマンド講義は毎回講義視聴後に、短い質問に対する回答を送付して下さい。3テーマとも、各学生による発表形式の最終試験は、いずれも海外講師参加の下にライブ・ハイブリッド生中継で行います。

本企画は、国際性に富んだナノ理工学若手人材の育成を目的としており、ナノテクキャリアアップ特論と同様に TIA（つくばイノベーションアリーナ）連携大学院の筑波大学大学院数理物質科学研究科との共催で開催します。最終試験は大阪大学と筑波大学の学生が合同で参加します。講義資料と録画された講義はパスワード付の電子ファイルとしてホームページ上で提供されます。URL: <http://www.insd.osaka-u.ac.jp/nano/>

■講師：今年度は以下の講師陣により大阪大学から2テーマ、筑波大学から1テーマが提供されます。

大阪大学側: Dr. Michel Sliwa (CNRS Research Director, Univ. Lille, France),

Prof. Marie D'angelo (Institute for NanoSciences of Paris, Sorbonne University, France)

筑波大学側: Dr. Jacek Kasprzak (Institute Néel CNRS Grenoble, France)

■ライブ受講場所：豊中：文理融合型研究棟3階305号室（セミナー室、定員20名）

■受講対象者： ナノ高度学際教育研究訓練プログラム高度副プログラム、副専攻プログラム（ナノプログラム）とカデットプログラム、卓越大学院、オナーズプログラムの大学院学生を優先しますが、その他の留学生を含む大学院生、学部生、研究生、教職員の聴講も歓迎します。単位を希望する大学院生には、毎回の短い質問に対する出席レポートと最終試験以外に、講師によって演習問題が課される場合があります。

■受講テーマ数と単位認定：受講テーマ数は制限しませんが、単位認定に関して院生は2テーマまで認め、いずれか1テーマ履修で国際ナノ理工学特論B又はC（大学院1単位）が授与されます。なお、ナノテクキャリアアップ特論履修が語学上困難な留学生で高度副プログラム履修希望者には申告により本講義単位との振替え制度があります。詳しくはナノプログラム事務局にお問い合わせください。

■申し込み方法: 単位を希望する場合は講師毎に下記の期日までに nano-program@insd.osaka-u.ac.jp 宛に次の項目を明記して申し込んで下さい。受講生には講義資料、録画講義等のアクセス方法をお知らせします。

登録締切 Dr. Jacek Kasprzak : 7月14日 Dr. Michel Sliwa and Prof. Marie D'angelo: 7月17日

- ・学生：氏名、学籍コード、所属（研究科・学部、専攻・分野・学科、D/M/B、学年、所属研究室）、メールアドレス、現在ナノプログラム（修士・博士を含む）受講の有無、カデット・卓越大学院・オナーズプログラム受講の有無、希望テーマの講師名

■講義日程（各講義は94分）

Dr. Michel Sliwa	1・2回 オンデマンド録画講義(ガイダンスも含む) 3回目以降 ライブハイブリッド(対面またはオンライン)	大阪からの講義
Prof. Marie D'angelo	オンデマンド録画講義 ガイダンス・最終試験（オンライン生中継）	
Dr. Jacek Kasprzak	ライブハイブリッド（対面またはオンライン）	筑波からの講義

講師名	オンデマンド録画講義 (ガイダンス含む) 7月18日～30日	
Dr. Michel Sliwa	1	2

Time/Date	7/18	7/19	7/20	7/21	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/31	8/1
10:45-12:19										3	6
13:30-15:04	1	2	3	4	5	6	7	8	Oral	4	7
15:15-16:49									Exam	5	Exam

講師名	ガイダンス・オフィスアワー(ライブ)	7月18日～8月1日(オンデマンド録画講義) 毎回の講義を視聴後、講義の最後に与えられた短い問いに回答すること								最終試験(ライブ)
Prof. Marie D'angelo	7月18日 午後4時～5時 (JST)	1	2	3	4	5	6	7	*	8月2日 午後4時～6時 (JST)

*ガイダンス・オフィスアワー(ライブ) 7月18日 16時-17時 参加が望ましい

■講師、講義主題と講義概要

大阪からの講義

Light & Nanoscience: Fabrication, Manipulation and Characterization

Dr. Michel Sliwa

(CNRS Research Director, Univ. Lille, France)



- ナノサイエンスにおける光の利用：歴史と応用
- フォトニクス特性を備えたナノ粒子およびナノ構造の作製。基本的な物理的特性と特性評価
- ナノ物体と光の相互作用：量子力学的効果とプラズモニクス
- 高度な特性評価：ナノイメージングと超高速ダイナミクス測定
- 光触媒、フォトニクス材料、バイオテクノロジー、バイオイメージングのための新しいナノテクノロジーの開発

Introduction to Photoelectron Spectroscopy and Synchrotron Radiation

Prof. Marie D'angelo

(Institute for NanoSciences of Paris, Sorbonne University, France)



- -光電子分光と放射光入門
- -光電子放出の一般論と技術的側面
- -相互作用ハミルトニアンと遷移確率
- -局在準位遷移：内殻準位光電子放出
- -バンド分散：角度分解光電子分光
- -X線管、放射光、自由電子レーザー
- -時間分解、準常圧下の光電子放出

筑波からの講義

Opto-Electronics of Semiconductor Nanostructures: from Fundamentals to Modern Spectroscopies

Dr. Jacek Kasprzak

(Institut Neel CNRS Grenoble, France)



- 半導体の基礎的な性質と物質の多様性
- ドーピングによる伝導度の制御と初歩的なデバイスの動作
- 半導体の光学的の種々の性質
- ナノ構造における量子閉じ込め、励起子生成、単一光子放出、光と物質との相互作用
- フォトニック結晶における光と物質の相互作用
- コヒーレンスの概念と非線形現象を利用した先端的な光学測定手法

主催：大阪大学エマージングサイエンスデザイン R³センター(INSO)

ナノプログラム事務局：

豊中地区、文理融合型研究棟3階303号室、

電話：06-6850-6398

メール：nano-program@insd.osaka-u.ac.jp

ホームページ：<http://www.insd.osaka-u.ac.jp/nano/>